



## 2021年10月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年12月13日

上場会社名 セルソース株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4880 URL <https://www.cellsource.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎本理人  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務統括本部長 (氏名) 杉祐次郎 (TEL) 0364555308  
 定時株主総会開催予定日 2022年1月27日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2022年1月27日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年10月期の業績 (2020年11月1日～2021年10月31日)

## (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期	2,922	57.5	992	138.8	1,006	143.8	651	137.7
2020年10月期	1,855	15.1	415	27.1	412	36.1	274	37.3

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年10月期	35.17	33.91	27.5	35.2	34.0
2020年10月期	15.19	14.33	15.0	19.7	22.4

(参考) 持分法投資損益 2021年10月期 一百万円 2020年10月期 一百万円

(注) 当社は2020年11月1日付並びに2021年11月1日付でそれぞれ普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年10月期	3,365	2,720	80.3	145.14
2020年10月期	2,352	2,042	86.7	110.63

(参考) 自己資本 2021年10月期 2,703百万円 2020年10月期 2,039百万円

(注) 当社は2020年11月1日付並びに2021年11月1日付でそれぞれ普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年10月期	898	△256	9	2,409
2020年10月期	330	△57	152	1,757

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年10月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

## 3. 2022年10月期の業績予想 (2021年11月1日～2022年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,389	16.0	1,118	12.7	1,118	11.2	677	4.1	36.40

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年10月期	18,626,400 株	2020年10月期	18,439,200 株
② 期末自己株式数	2021年10月期	516 株	2020年10月期	387 株
③ 期中平均株式数	2021年10月期	18,521,085 株	2020年10月期	18,048,644 株

(注) 当社は2020年11月1日付並びに2021年11月1日付でそれぞれ普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合法的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2021年12月13日(月)に、オンラインによる投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	10
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(追加情報) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(持分法損益等) .....	14
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社は、2014年11月の「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」(以下、「再生医療等安全性確保法」)及び「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」施行を踏まえ、再生医療業の産業化推進と同業での新たな価値創出を目指し、2015年11月に創設され、当事業年度は第6期となります。

前事業年度(2019年11月1日から2020年10月31日まで)までは、「再生医療関連事業」及び「コンシューマー事業」の二つを報告セグメントとしておりましたが、当事業年度(2020年11月1日から2021年10月31日まで)より「再生医療関連事業」の単一セグメントへ変更しております。

各サービスとしては、脂肪由来幹細胞加工受託サービス、血液由来加工受託サービス及びFatBankサービスで構成される「脂肪・血液由来の組織・細胞の加工受託サービス」、医療機関に対し再生医療等安全性確保法に関連する書類作成等のサポートを行う法規対応サポートサービスやKPIによる経営管理手法や人材マネジメント手法をサポートする経営管理支援サービスで構成される「コンサルティングサービス」、医療機関が患者から脂肪等を採取するために必要となる機器を販売する「医療機器販売」及び「化粧品販売その他」では、主に自社化粧品ブランド「シグナリフト」の美容液、クリーム、洗顔ジェル等、一般消費者向けの化粧品の製造販売を行っております。

当事業年度におきましては、新型コロナウイルスの感染再拡大により東京都を含む複数の都道府県に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用等がありましたが、当社におきましては、提携医療機関の一層の開拓が進んだことや医療機関並びに患者の認知度が向上したことなどにより加工受託サービスの受託件数が伸長し、売上は順調に拡大いたしました。また、引き続き業容拡大やパートナーとの関係強化等により人件費、研究開発費を中心にコストも増加しておりますが、効率的な経営を維持した結果、売上高営業利益率(営業利益率)は34.0%(前事業年度比11.6ポイント増)に改善しております。

以上の結果、当事業年度の売上高は2,922,232千円(前事業年度比57.5%増)、売上総利益は2,074,025千円(前事業年度比64.7%増)、販売費及び一般管理費は1,081,584千円(前事業年度比28.2%増)、営業利益は992,441千円(前事業年度比138.8%増)、経常利益は1,006,367千円(前事業年度比143.8%増)、当期純利益は651,396千円(前事業年度比137.7%増)となりました。

各サービス別の概況は、以下のとおりです。

#### (加工受託サービス・コンサルティングサービス)

加工受託サービス・コンサルティングサービスでは、提携医療機関数が前事業年度末から478院増加し、当事業年度末には1,028院と順調に増加いたしました。また、症例数に伴い有効な治療結果の増加等もあり既存提携医療機関の受託サービス利用の稼働率も上昇いたしました。その結果、脂肪由来幹細胞加工受託サービスと血液由来加工受託サービスを合計した加工受託件数が前事業年度の8,056件から当事業年度は15,142件に増加するなどし、加工受託サービス、コンサルティングサービスは順調に売上高が拡大しました。

上記の結果、当事業年度の加工受託サービス売上高は1,833,709千円(前事業年度比77.0%増)・コンサルティングサービスの売上高は312,123千円(前事業年度比45.7%増)となりました。

#### (医療機器販売)

医療機器販売は、主に美容クリニック等の医療機関に脂肪吸引機等の医療機器を販売しております。当事業年度の売上高は、取引先への販売の拡大に伴い641,499千円(前事業年度比47.8%増)となりました。

#### (化粧品販売その他)

化粧品は、主に自社Webサイトやドラッグストアに販売しております。広告宣伝費を抑制していたことから、売上は減少となりましたが、一部中国向け越境ECをはじめとし各種施策をとり進めております。

上記の結果、当事業年度の売上高は134,900千円(前事業年度比21.2%減)となりました。

なお、当社が経営上の主要係数としてモニタリングしている加工受託サービス又はコンサルティング契約を締結した「提携医療機関数」、脂肪由来幹細胞加工受託サービスと血液由来加工受託サービスを合計した「加工受託件数」及び「営業利益率」の各数値、並びにサービス分類別売上高の四半期(3か月)推移は以下のとおりとなっております。

(金額単位：千円)

	2020/10期 第4四半期	2021/10期 第1四半期	2021/10期 第2四半期	2021/10期 第3四半期	2021/10期 第4四半期	直前四半期 対比
提携医療機関数(期末)	550院	653院	767院	910院	1,028院	+118院
加工受託件数	2,529件	3,067件	3,690件	4,091件	4,294件	+203件
営業利益率	29.9%	28.9%	33.6%	33.6%	38.4%	+4.8ポイント
(サービス分類別売上高)						
加工受託サービス	306,715	381,331	429,206	495,540	527,631	+6.5%
コンサルティングサービス	67,129	75,434	82,954	83,721	70,012	△16.4%
医療機器販売	127,635	135,964	176,459	143,075	186,000	+30.0%
化粧品販売その他	41,988	29,952	31,821	38,802	34,322	△11.5%

## (2) 当期の財政状態の概況

### (資産)

当事業年度末における総資産は3,365,353千円と前事業年度末から1,013,216千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が652,307千円増加したこと及び投資有価証券が143,927千円増加したことによるものであります。

### (負債)

当事業年度末における負債は644,999千円と前事業年度末から335,370千円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が210,596千円増加したこと及び未払金が57,731千円増加したことによるものであります。

### (純資産)

当事業年度末の純資産は、資本金6,303千円及び資本準備金が6,303千円増加したことに加え、当期純利益651,396千円の計上等により、前事業年度末から677,846千円増加し、2,720,353千円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)の残高は2,409,322千円となり、前事業年度末と比較して652,307千円増加となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動による資金の増加は898,194千円(前年同期は330,225千円の増加)となりました。これは主に、法人税等の支払167,990千円及び売上債権の増加83,476千円等があった一方、税引前当期純利益1,006,367千円の計上及び補助金の受取額40,066千円があったことによるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の減少は256,117千円(前年同期は57,832千円の減少)となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出150,000千円及び有形固定資産の取得による支出54,838千円等があったことによるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動による資金の増加は9,347千円(前年同期は152,648千円の増加)となりました。これは主に、株式の発行による収入12,535千円によるものであります。

## (4) 今後の見通し

再生医療に対する社会的認知度の一層の高まり等を背景とした提携医療機関数の順調な増加や変形性膝関節症以外の治療用途への当社サービスの広がり等を踏まえ、加工受託サービス、コンサルティングサービス、医療機器販売等は引き続き堅調な成長を継続していくものと考えております。化粧品販売は、引き続き新たな販売戦略による売上拡大を図るものの、その具現化の不確実性を鑑み保守的な前提としております。

以上の結果、2022年10月期の業績予想は、売上高3,389,790千円(前事業年度比16.0%増)、営業利益1,118,630千円(前事業年度比12.7%増)、経常利益1,118,630千円(前事業年度比11.2%増)、当期純利益677,958千円(前事業年度比4.1%増)を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成しておらず、また、当社の事業の大半が日本国内で行われていることから、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。国際会計基準の適用につきましては、今後の当社事業展開や国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年10月31日)	当事業年度 (2021年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,757,015	2,409,322
売掛金	227,517	310,993
商品及び製品	84,550	91,560
仕掛品	17,962	23,747
原材料及び貯蔵品	29,816	50,239
前渡金	24,394	27,827
前払費用	22,059	25,644
その他	5,196	10,054
貸倒引当金	△2,602	△3,559
流動資産合計	2,165,911	2,945,830
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	31,060	34,754
工具、器具及び備品（純額）	47,960	74,406
リース資産（純額）	3,830	957
その他（純額）	0	0
有形固定資産合計	82,852	110,118
無形固定資産		
ソフトウェア	5,467	9,478
ソフトウェア仮勘定	—	1,650
無形固定資産合計	5,467	11,128
投資その他の資産		
投資有価証券	—	143,927
長期前払費用	12,073	35,374
繰延税金資産	26,822	42,614
敷金及び保証金	59,010	76,359
破産更生債権等	4,700	0
貸倒引当金	△4,700	△0
投資その他の資産合計	97,905	298,275
固定資産合計	186,225	419,522
資産合計	2,352,136	3,365,353

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年10月31日)	当事業年度 (2021年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	29,878	41,029
リース債務	3,188	1,097
未払金	38,688	96,419
未払費用	27,337	35,343
未払法人税等	107,948	318,545
未払消費税等	52,641	87,912
前受金	39,090	28,280
預り金	9,648	24,783
受注損失引当金	109	587
流動負債合計	308,531	633,999
固定負債		
リース債務	1,097	—
長期未払金	—	11,000
固定負債合計	1,097	11,000
負債合計	309,629	644,999
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	672,818	679,122
資本剰余金		
資本準備金	582,818	589,122
資本剰余金合計	582,818	589,122
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	784,938	1,436,334
利益剰余金合計	784,938	1,436,334
自己株式	△642	△1,444
株主資本合計	2,039,932	2,703,134
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	149
評価・換算差額等合計	—	149
新株予約権	2,574	17,069
純資産合計	2,042,507	2,720,353
負債純資産合計	2,352,136	3,365,353



## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当事業年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
売上高	1,855,475	2,922,232
売上原価	596,519	848,207
売上総利益	1,258,956	2,074,025
販売費及び一般管理費		
荷造運賃	34,221	50,193
広告宣伝費	88,662	43,685
貸倒引当金繰入額	1,040	956
役員報酬	68,400	65,250
給料及び手当	221,412	302,153
業務委託費	105,427	110,783
地代家賃	54,983	50,490
支払手数料	64,430	94,067
減価償却費	8,021	12,203
研究開発費	10,817	71,161
その他	185,988	280,638
販売費及び一般管理費合計	843,405	1,081,584
営業利益	415,551	992,441
営業外収益		
受取利息	8	2
助成金収入	—	3,177
補助金収入	—	17,388
その他	79	177
営業外収益合計	88	20,744
営業外費用		
支払利息	286	136
株式交付費	934	84
為替差損	1,609	655
投資事業組合運用損	—	5,717
その他	0	224
営業外費用合計	2,831	6,818
経常利益	412,807	1,006,367
税引前当期純利益	412,807	1,006,367
法人税、住民税及び事業税	140,373	370,830
法人税等調整額	△1,648	△15,858
法人税等合計	138,725	354,971
当期純利益	274,082	651,396

## 売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)		当事業年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(製造原価明細)					
材料費		69,465	18.3	120,484	19.9
労務費		171,911	45.2	242,884	40.1
経費	※1	138,893	36.5	241,989	40.0
当期総製造費用		380,270	100.0	605,357	100.0
期首仕掛品たな卸高		43,428		17,962	
合計		423,698		623,320	
期末仕掛品たな卸高		17,962		23,747	
当期製品製造原価		405,735		599,573	
期首製品たな卸高		35,047		31,722	
合計		440,783		631,295	
他勘定振替高	※2	5,157		9,250	
期末製品たな卸高		31,722		18,688	
受注損失引当金繰入額		△1,042		478	
製品売上原価		402,861		603,834	
(商品原価明細)					
期首商品たな卸高		64,213	25.9	52,828	16.4
当期商品仕入高		183,997	74.1	268,386	83.6
合計		248,211	100.0	321,215	100.0
他勘定振替高	※3	1,724		3,970	
期末商品たな卸高		52,828		72,872	
商品売上原価		193,657		244,372	
売上原価合計		596,519		848,207	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
外注加工費	18,371	54,290
支払手数料	15,630	49,765
地代家賃	31,600	37,153
消耗品費	23,619	36,078
減価償却費	19,056	19,135

※2 製造原価における他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
商品仕入高 (商品原価)	511	1,173
広告宣伝費 (販売費及び一般管理費)	2,184	1,587
研究開発費 (販売費及び一般管理費)	1,432	4,840
その他 (販売費及び一般管理費)	1,029	1,649

※3 商品原価における他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
材料費 (製造原価)	844	3,076
広告宣伝費 (販売費及び一般管理費)	87	—
研究開発費 (販売費及び一般管理費)	—	84
その他 (販売費及び一般管理費)	793	809

(原価計算の方法)

原価計算の方法は、加工受託サービス及び化粧品その他製品については実際総合原価計算を、コンサルティングサービスについては個別原価計算を採用しております。

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	593,424	503,424	503,424	510,855	510,855	—	1,607,703
当期変動額							
新株の発行	79,394	79,394	79,394				158,788
当期純利益				274,082	274,082		274,082
自己株式の取得						△642	△642
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	79,394	79,394	79,394	274,082	274,082	△642	432,228
当期末残高	672,818	582,818	582,818	784,938	784,938	△642	2,039,932

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	—	1,607,703
当期変動額		
新株の発行		158,788
当期純利益		274,082
自己株式の取得		△642
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	2,574	2,574
当期変動額合計	2,574	434,803
当期末残高	2,574	2,042,507

当事業年度(自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	672,818	582,818	582,818	784,938	784,938	△642	2,039,932
当期変動額							
新株の発行	6,303	6,303	6,303				12,607
当期純利益				651,396	651,396		651,396
自己株式の取得						△801	△801
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	6,303	6,303	6,303	651,396	651,396	△801	663,202
当期末残高	679,122	589,122	589,122	1,436,334	1,436,334	△1,444	2,703,134

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
当期首残高	—	—	2,574	2,042,507
当期変動額				
新株の発行				12,607
当期純利益				651,396
自己株式の取得				△801
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	149	149	14,494	14,643
当期変動額合計	149	149	14,494	677,846
当期末残高	149	149	17,069	2,720,353

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当事業年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	412,807	1,006,367
減価償却費	26,269	30,534
長期前払費用償却額	36,285	22,293
敷金償却	3,547	1,785
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,040	△3,743
受取利息	△8	△2
支払利息	286	136
為替差損益 (△は益)	1,577	△882
助成金収入	—	△3,177
補助金収入	—	△17,388
投資事業組合運用損益 (△は益)	—	5,717
株式交付費	934	84
株式報酬費用	2,574	14,494
売上債権の増減額 (△は増加)	△91,783	△83,476
たな卸資産の増減額 (△は増加)	32,644	△33,217
前渡金の増減額 (△は増加)	△24,394	△3,432
仕入債務の増減額 (△は減少)	15,246	11,151
前受金の増減額 (△は減少)	△30,877	△10,810
その他	21,260	86,641
小計	407,412	1,023,075
利息の受取額	8	2
利息の支払額	△286	△136
助成金の受取額	—	3,177
補助金の受取額	—	40,066
法人税等の支払額	△76,909	△167,990
営業活動によるキャッシュ・フロー	330,225	898,194
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△30,072	△54,838
無形固定資産の取得による支出	△2,650	△6,620
投資有価証券の取得による支出	—	△150,000
長期前払費用の取得による支出	△25,110	△25,524
敷金及び保証金の差入による支出	—	△19,134
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,832	△256,117
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	157,887	12,535
自己株式の取得による支出	△643	△802
リース債務の返済による支出	△3,039	△3,188
その他	△1,556	802
財務活動によるキャッシュ・フロー	152,648	9,347
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,577	882
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	423,463	652,307
現金及び現金同等物の期首残高	1,333,551	1,757,015
現金及び現金同等物の期末残高	1,757,015	2,409,322

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

当社では、繰延税金資産の回収可能性の判断及び固定資産の減損会計等の会計上の見積りについて、財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症拡大による当社業績への影響は現時点では限定的であり、当事業年度の見積りに大きな影響を与えるものではないと判断しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前事業年度(自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

「当事業年度(報告セグメントの変更等に関する事項)」に記載のとおりであります。

当事業年度(自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)

当社は、「再生医療関連事業」のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社は従来、「再生医療関連事業」及び「コンシューマー事業」の2事業を報告セグメントとしておりましたが、第1四半期会計期間より「再生医療関連事業」の単一セグメントに変更しております。

コンシューマー事業におきましては、前事業年度に美顔器の仕入販売を終了し、再生医療関連分野での知見を活かしたシグナリフトブランド化粧品の製造販売のみとなったことから、当社の経営資源の配分や経営管理体制の共通化により当社サービスを複合、付加価値の高い事業機会の獲得に繋げていくために、報告セグメントにつきましても「再生医療関連事業」の単一セグメントが適切であると判断したことによるものであります。

この変更により、当社は単一セグメントになることから、第1四半期会計期間よりセグメント情報の記載を省略しております。

## 【関連情報】

前事業年度(自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

[セグメント情報] 当事業年度(自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)に記載のとおり、当事業年度から報告セグメントを単一セグメントとしており、また単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
医療法人社団活寿会	810,776	再生医療関連事業

メトラス株式会社	299,826	再生医療関連事業
----------	---------	----------

(注) 前事業年度末日において、医療法人社団活寿会は傘下に8院のクリニックを開設しており、上表の売上高には同法人及び傘下8院への販売額を合算して記載しております。

当事業年度(自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)

### 1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

### 2 地域ごとの情報

#### (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

#### (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

### 3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
医療法人社団活寿会	1,378,702	再生医療関連事業
メトラス株式会社	425,090	再生医療関連事業
医療法人社団THE CLINIC Institute	356,327	再生医療関連事業

(注) 当事業年度末日において、医療法人社団活寿会は傘下に11院のクリニックを開設しており、上表の売上高には同法人及び傘下11院への販売額を合算して記載しております。

また、同様に医療法人社団THE CLINIC Instituteは、当事業年度末日において傘下に6院のクリニックを開設しており、同法人及び傘下6院への販売額を合算して記載しております。

#### 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

#### 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

#### 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

#### (持分法損益等)

該当事項はありません。



## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当事業年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
1株当たり純資産額	110.63円	145.14円
1株当たり当期純利益	15.19円	35.17円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	14.33円	33.91円

(注) 1. 当社は2020年11月1日付並びに2021年11月1日付でそれぞれ普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年11月1日 至 2020年10月31日)	当事業年度 (自 2020年11月1日 至 2021年10月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	274,082	651,396
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	274,082	651,396
普通株式の期中平均株式数(株)	18,048,644	18,521,085
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	1,082,408	686,759
(うち新株予約権(株))	(1,082,408)	(686,759)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	新株予約権方式によるストックオプション 第9回新株予約権 (2021年10月4日取締役会決議、株式の数16,200株)

## (重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2021年9月10日開催の取締役会決議に基づき、投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を図るために、次の株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

(1) 株式分割の割合及び時期：2021年11月1日付をもって2021年10月31日（同日は株主名簿管理人の休業日につき、実質的には2021年10月29日）の株主名簿に記録された株主の所有株式数を1株につき3株の割合をもって分割する。

(2) 分割により増加する株式数 普通株式12,417,600株

(3) 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響は、(1株当たり情報)に反映されております。

## (4) 株式分割に伴う定款の一部変更

## ①定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2021年11月1日をもって、当社定款第6条の発行可能株式総数を変更いたしました。

## ②定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりであります。

(下線は変更箇所を示しております。)

現行定款	変更後の定款
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>1,728</u> 万株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>5,184</u> 万株とする。

## ③定款変更の効力発生日

2021年11月1日

## (5) その他

## ①資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

## ②新株予約権の行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、当社発行の新株予約権の1株当たり行使価額を2021年11月1日以降、以下のとおり調整いたしました。

名称	調整前行使価額	調整後行使価額
第2回新株予約権	41円	14円
第3回新株予約権	60円	20円
第4回新株予約権	60円	20円
第5回新株予約権	617円	206円
第6回新株予約権	3,534円	1,178円
第7回新株予約権	10,400円	3,467円
第8回新株予約権	9,610円	3,204円
第9回新株予約権	20,120円	6,707円